

電話通訳センターを介した三者間同時通訳による119番多言語対応の導入 <駿東伊豆消防本部>

要旨

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、日本語によるコミュニケーションが困難な方からの119番通報及び災害現場での外国人対応を円滑に行うため、民間通訳業者による電話同時通訳サービスを用いた「119番多言語対応」の運用を開始しました。

通報手順

- ① 携帯電話若しくは固定電話等から119番にかけます。
- ② 消防指令センターに電話が繋がります。通信員の日本語が分からなくても電話を切らずに待ってください。
- ③ 通報者、消防（通信員）、通訳者と三者通話状態になります。指示に従って返答するなど
の行動をとって下さい。

運用開始：平成30年4月1日～

対応時間：24時間365日 対応

対応できる言語

英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語

